

# 地域クラスターに係る 産業支援人材の在り方 《概要》

2006年6月

株式会社リベルタス・コンサルティング

シニア・コンサルタント

八田 誠

1. 本資料について
2. 産業クラスターの形成過程とネットワークの重要性
3. 産業支援人材とはどんな人か
4. 産業支援人材の活動内容(事例紹介)
5. 産業支援人材に求められる能力と役割
6. 産業支援人材の活用に向けて

# 1. 本資料について

- 本資料は、平成17年度に経済産業省 立地環境整備課より（株）リベルタス・コンサルティングへの委託調査事業「地域クラスターに係る産業支援人材の在り方」の調査結果を基に作成しました。（<http://www.meti.go.jp>）
- 成果を生み出しつつある地域クラスター形成における活発な人的ネットワークにおいて、ネットワークの結節点となる産業支援人材をインタビュー等により調査し、有効なネットワーク形成のための産業支援人材の在り方についてのロールモデルの抽出を行うことを目的に調査を実施しました。
- さらに、本調査においてインタビューした産業支援人材を紹介した「地域産業を創り出す33人の演出家たち」を作成しています。本資料では、その内容の一部を紹介しています。

## 2. 産業クラスターの形成過程とネットワークの重要性

### 《クラスターの形成過程》

段階	内容
STEP 1	<b>【意識醸成】</b> 地域特性・産業資源（企業、技術、人材、コアパーソン、地域コミュニティ等）と市場ニーズの分析を行い、地域のビジョンとシナリオを共有する。
STEP 2	<b>【ネットワーク形成】</b> 企業・関連産業、大学・研究機関、産業支援機関、行政機関等から構成される「顔の見えるネットワーク」を形成する。
STEP 3	<b>【イノベーション創出】</b> 産学連携・産産連携による「新たな融合」を行うことで、新事業の創出、第二創業、ベンチャー創出を促進するとともに、クラスターの外縁を拡大する。
STEP 4	<b>【イノベーション連鎖、新産業創出】</b> ネットワーク化された産業集積がさらにイノベーションを促進することで、内発と誘致の両輪で人材や企業の集積を生むという好循環を達成する。

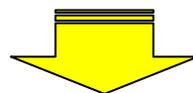
第Ⅰ期の  
注力点

第Ⅱ期の  
注力点

〔出所〕 経済産業省「産業クラスター研究会報告書」（2004）を元にリベルタス・コンサルティング作成

## 2. 産業クラスターの形成過程とネットワークの重要性

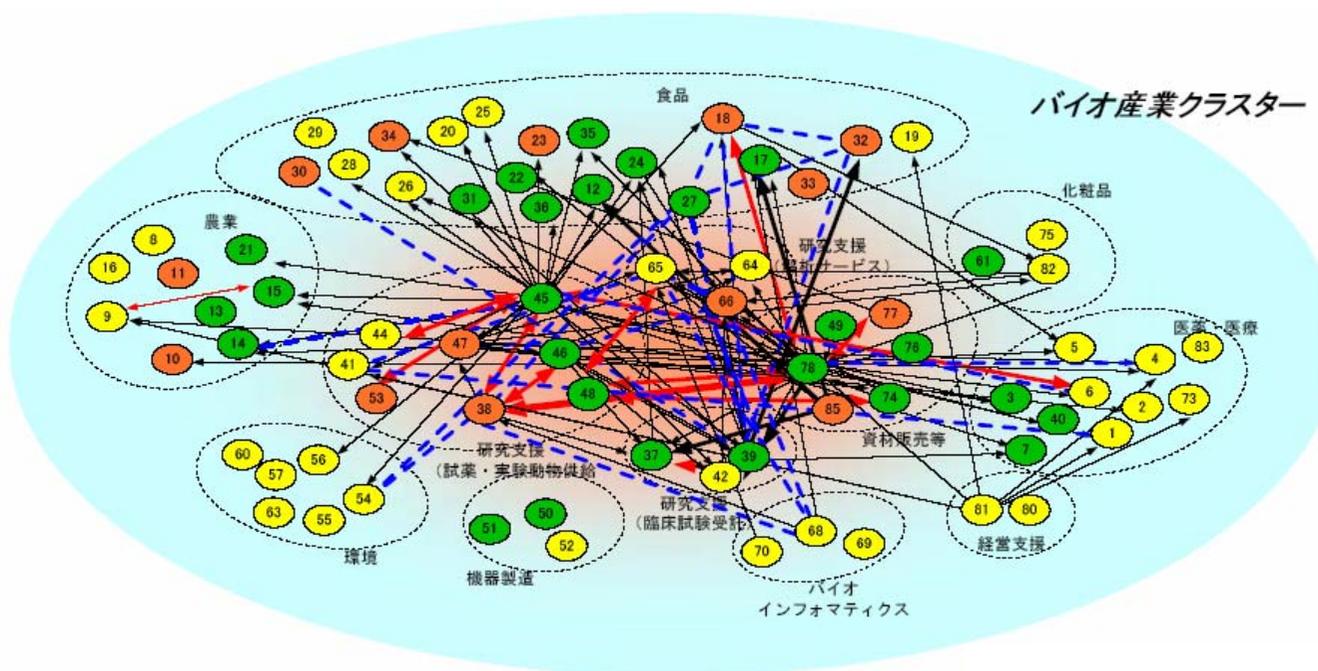
● ネットワークがイノベーションに発展するには、  
結節点の存在が重要



“産業支援人材”

北海道バイオ産業  
クラスターの例  
⇒「研究支援企業」が  
結節点に

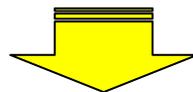
北海道経済産業局  
「北海道バイオ産業クラスター解体新書」より



### 3. 産業支援人材とはどんな人か

一般的なコーディネーターのイメージ

研究者と企業とつなげるなど、“橋渡し”的な役割



産業支援人材(地域演出家)

地域を盛り上げるために、周りを  
“共感させ” “巻き込む” “動かし” “広げる”  
ことのできる中核的人物

# 4. 産業支援人材の活動内容①

## 《地域を盛り上げる4ステップ》

明確にした目的を示すことで、一緒に活動してくれるメンバーを見つけます。メンバーを共感させて活動に  
**まきこむ**

集めたメンバーの連携を深め、活動を活性化させるために、メンバーを  
**うごかす**

2. まきこむ



1. みつける



「どんな地域をつくりたいのか?」「どうして地域を盛り上げたいのか?」など活動の目標・目的を**みつける**

3. うごかす



4. ひろげる



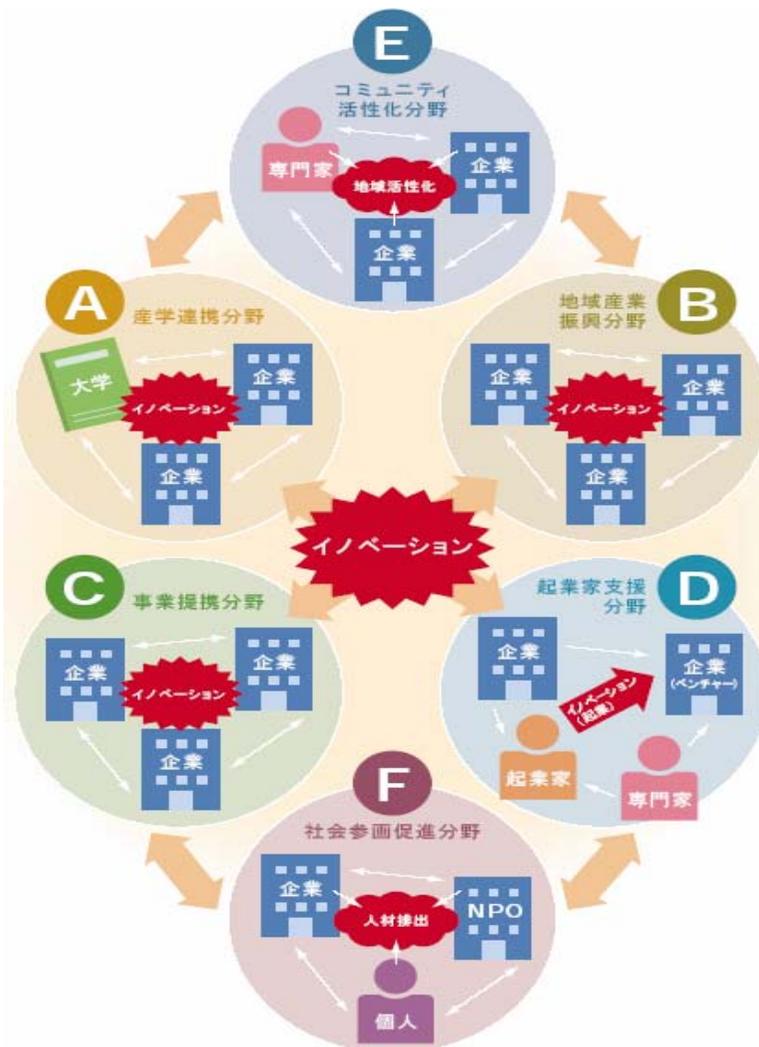
他の地域と連携を深めたい、企業ならば顧客を拡大したいなど、活動の成果を外部へと**ひろげる**

〔出所〕 経済産業省「地域産業を創り出す33人の演出家たち」

# 4. 産業支援人材の活動内容②

## 《地域演出家が活躍する6つの舞台(フィールド)》

	フィールド名	活動の目的
A	産学連携分野	共同研究等を通じ、大学や企業等の研究成果を実用化し、世の中に出すことをめざす。
B	地域産業振興分野	地域の複数の企業等が集まり連携することで、地域産業の活性化をめざす。
C	事業提携分野	(あまり地域を問わず)複数の企業が連携し、新商品の開発や販売促進など、それぞれの事業展開をめざす。
D	起業家支援分野	起業家支援を行うためのネットワーク、あるいは起業家間でネットワークを形成し、ベンチャー企業の創出・発展をめざす。
E	コミュニティ活性化分野	地域メンバーを核に、観光や商店街などの地域産業の活性化をめざす。
F	社会参画促進分野	女性や若者など、さまざまな人々の社会参画の促進をめざす。



〔出所〕 経済産業省「地域産業を創り出す33人の演出家たち」

## A. 産学連携分野とは・・・。

### 【目的】

共同研究等を通じ、大学や企業等の研究成果を実用化し世の中に出すことをめざす

### 【産業支援人材の役割】

技術シーズが実用化された姿をイメージし、それを実現するために必要なプレイヤー同士を集め、つなげて共同研究を実施させる。

# A. 産学連携分野における活動のポイント

みつける

まきこむ

うごかす

ひろげる

活動ステップ

- 技術等の収集
- 実用化イメージ

- 共同研究
- 大学発ベンチャー
- 勉強会  
等を開始

- 活動の継続
- 研究開発補助金等  
施策の活用

- 共同研究等の成果  
を世の中に出す

ポイント

- シーズのストックは多く。
- 様々な情報から企業ニーズ（不足技術）を見極める。

- 活動目的をはっきり提示。
- 参加メリットを示す。

- 研究開発は、スケジュール管理が重要
- マッチングの場は、複数回設け互いの理解を深める。

- 市場のある大都市圏に活動拠点をもち

〔出所〕経済産業省「地域産業を創り出す33人の演出家たち」

## 【目的】

地域の複数の企業等が集まり連携することで、  
地域産業の活性化をめざす

## 【産業支援人材の役割】

地域の中小企業（経営者）との現場での  
コミュニケーション等を通じ、中小企業の魅力、  
やる気、課題を引き出し、企業間の連携を促進

# B. 地域産業振興分野における活動のポイント

みつける

まきこむ

うごかす

ひろげる

活動ステップ

- 地域企業の強み、魅力、課題を把握

- 研究会、勉強会等
- 産産連携

- 研究会、勉強会等の継続
- 研究開発補助金等施策の活用
- 新事業の提案

- 展示会の共同出展
- 販路企業との連携

ポイント

- 企業経営者とのコミュニケーション

- 参加者にメリットを示す。
- 積極的な情報発信

- 助成金獲得等の目標を掲げ、活動を継続

- 市場のある大都市圏に活動拠点をもち

〔出所〕経済産業省「地域産業を創り出す33人の演出家たち」

## C. 事業提携分野とは・・・。

### 【目的】

複数の企業が連携し、新商品の開発や販売促進など、それぞれの事業展開をめざす。

### 【産業支援人材の役割】

コンセプトをもって、さまざまな特色をもつパートナーと連携することで新事業を開拓。

# C. 事業提携分野における活動のポイント

みつける

まきこむ

うごかす

ひろげる

活動ステップ

- 事業コンセプトの明確化
- ビジネスモデル設計

- 企業に、コンセプトを提示
- 事業達成に必要な企業と連携

- 各企業を調整しながら、新商品・サービスを開発

- 顧客企業への提案
- パートナーと互いの顧客網を交換

ポイント

- 社会経済動向を把握。
- 顧客の要望は断らず、実現方法を考える。

- コンセプトは、「わかりやすい」「メリットがある」「社会的意義がある」
- パートナーは、目的に合わせ随時、選ぶ。

- 各企業の意見を聞き事業に反映
- 目的意識を確認

- 日ごろからネットワークを張り巡らせておく

〔出所〕経済産業省「地域産業を創り出す33人の演出家たち」

## D. 起業家支援分野とは・・・。

### 【目的】

起業家支援ネットワークを形成し、ベンチャー企業の創出・発展をめざす。

### 【産業支援人材の役割】

起業家支援に必要な資源や専門家を集めて、ベンチャー企業を支援。さらに、起業家を集めることにより、各起業家の活動を活発にさせる。

# D. 起業家支援分野における活動のポイント

みつける

まきこむ

うごかす

ひろげる

活動ステップ

- 起業家の支援ニーズを把握
- 支援内容を明確化

- 起業家、専門家の組織化
- 勉強会、支援活動の開始

- 活動の継続、ネットワーク拡大

- 顧客とのマッチング、販路開拓
- 他の起業家グループとの連携

ポイント

- 自らの起業経験、起業家支援経験などから、必要な支援を考える。

- 意欲の高い人が集まる仕組みを構築
- 成功事例を増やし、PR。

- 目標や責任を与え、自ら積極的に活動させる

- 起業家が市場（顧客）と触れ合う機会を創出

〔出所〕 経済産業省「地域産業を創り出す33人の演出家たち」

## 【目的】

地域メンバーを核に、観光や商店街などの地域産業の活性化をめざす。

## 【産業支援人材の役割】

人をまちに呼ぶための素材（観光資源、自然等）を地域の中から見つけ出す。また、意欲の高い地元住民が自主的な活動を行えるよう支援。

# E. コミュニティ活性化分野における活動のポイント

みつける

まきこむ

うごかす

ひろげる

活動ステップ

- 地域社会の魅力を再発見
- 魅力を活かすまちづくりのコンセプト設計

- 幅広い地域の関係者を参画させたまちづくり組織推進

- 地域の様々な立場の人が、参加できるイベント、意見交換会等の開催

- 観光客等外部へのPR

ポイント

- 地域社会の魅力を、外部者の目で評価。

- 地元のキーマン、(アイデアマン、熱意ある人)を探す。
- 異業種、異分野の人材を数多く仲間に入れる。

- 地域の人に行動させ、人材育成の場を、意図的に設ける。
- 考えを浸透させるために、数多くの人と議論を重ねる。

- 地域外の協力者を作る。

〔出所〕 経済産業省「地域産業を創り出す33人の演出家たち」

## 【目的】

女性や若者など、さまざまな人々の社会参画の促進をめざす

## 【産業支援人材の役割】

プレイヤーの活躍の場、体験の場を新たに生み出すことで、女性の社会参画、若者の人材育成や社会参画を促進する。

# F. 社会参画促進分野における活動のポイント

みつける

まきこむ

うごかす

ひろげる

活動ステップ

- 社会的問題の課題（活動コンセプト）を探求

- コンセプト(志)を周りが共感する形にして打ち出し、参加を呼びかけ

- 活動の継続（自主的な参加）

- 同じ目的をもった他のネットワークとの連携
- 育成された人材が社会へ輩出

ポイント

- 生活する上で感じる課題と社会のつながりを考える。

- 幅広い人にコンセプトが伝わるように、切り口を工夫(間口を広げるなど)

- 参加者が活動したくなる場を形成
- 問題意識を喚起

- メディア等の活用により活動をPR
- これまでのネットワーク活用

〔出所〕 経済産業省「地域産業を創り出す33人の演出家たち」

# 5. 産業支援人材に求められる能力と役割

## 《2つの基本能力》

### 高い志

- 「自分の活動をやりとげよう」  
「やりとげなければならない」  
強い意志が活動の原点。
- 志が、周りの人々を動かす  
原動力になる。

### コミュニケーション力

- 『伝える力』で、自分の志を  
周りの人々に伝えていく。
- 『聞く力』によって、周りの人々の  
意見や思いを吸い上げ、  
自分の思いに周りの人の思いを  
積み上げる。

## 5. 産業支援人材に求められる能力と役割

### 《高い志の元となる動機》

高い志

- 自分の住む地域を発展、活性化させたい
- 自分(自分たち)の事業を成功させたい
- 自分の身の周りの困ったことを解決したい
- 自分のもつ能力・技術を世の中で活用したい
- 自分の関わる面白い活動を世の中に広めたい

## 5. 産業支援人材に求められる能力と役割

### 《共感を生み出すコミュニケーション》

#### コミュニケーション力

- 相手と同じ目線に立てているか？
- 相手が何を望んでいるかを理解できているか？
- 相手から信頼を得られる行動をしているか？
- 相手が理解できる言葉で話をしているか？

# 5. 産業支援人材に求められる能力と役割

## 《同じ目線に立つために役立つ能力・経験》

### A. 産学連携分野

- ・技術分野の知識
- ・経営経験

### B. 地域産業振興分野

- ・経営経験
- ・技術分野の知識

### C. 事業提携分野

- ・経営経験
- ・技術分野の知識

### D. 起業家支援分野

- ・起業経験

### E. コミュニティ 活性化分野

- ・その地域に関する知識

### F. 社会参画促進分野

- ・社会への関心
- ・若者や女性と同じ立場

# 5. 産業支援人材に求められる能力と役割

## 《4つのステップでの活動ポイント(役割)》

ステップ1

**みつける**

- (1) フィールド、プレーヤーの魅力の再発見/シーズの発掘
- (2) 顧客や社会のニーズのリサーチ(見直し)
- (3) 他の事例の把握・差別化

ステップ2

**まきこむ**

- (1) 明確なメッセージの打ち出し
- (2) プレーヤーにとっての魅力的な場の形成
- (3) 1対1の信頼関係
- (4) 継続的な情報発信

ステップ3

**うごかす**

- (1) プレーヤーが自主性をもって動く仕組み作り
- (2) プレーヤーへのケア
- (3) 継続的な活動

ステップ4

**ひろげる**

- (1) 外部との接触機会の創出
- (2) 外部への積極的な情報発信

## 6. 産業支援人材の活用に向けて

### 《産業支援人材活用における2つの課題》

①地域に産業支援人材が、なかなか見つからない

②産業支援人材にもっと積極的な活動をして欲しい

## 6. 産業支援人材の活用に向けて

### ① 地域に産業支援人材が、なかなか見つからない

- やる気のある若い人材に活躍の場をつくる
- 地域を“外からの視点”で見ることができる人が良い
- インターンシップなどで育成  
『人との出会いが、人を成長させる』

## 6. 産業支援人材の活用に向けて

### ②産業支援人材にもっと積極的な活動をして欲しい

- 活動の目的やミッションを明確化（サポート）
- 得意分野で勝負（同じ目線で語れるフィールド）
- 失敗を許容
- 地域外の人材との接触機会を設ける